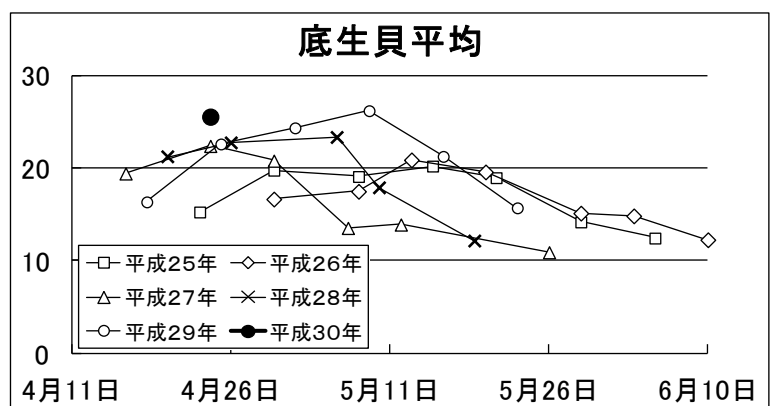
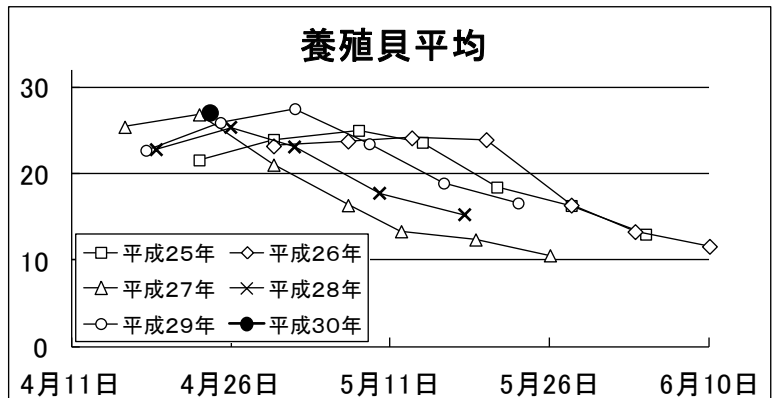


◎生殖巣熟度調査

4月24日にホタテガイ生殖巣熟度調査を行いました。これはホタテの生殖巣の重さと軟体部の重さの関係から、産卵時期を推定する調査です。

その結果、養殖員の生殖巣熟度指数は27.1(床丹、赤川の平均)、底生貝は25.5(ワッカ、芭露地区の平均)で、養殖員、底生貝ともに昨年の同時期に比べて高い状況です。

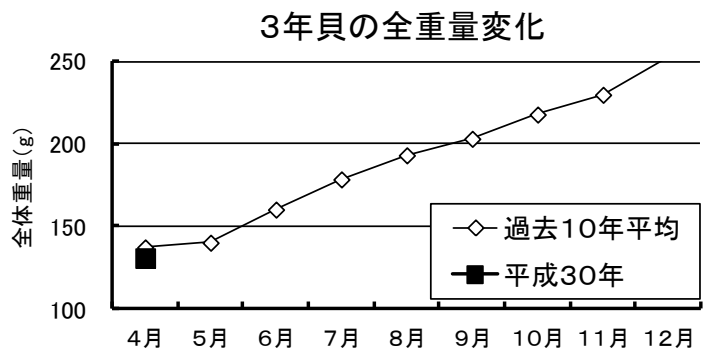


◎成長モニタリング調査結果

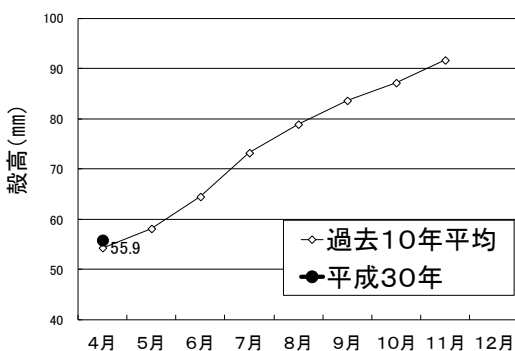
4月24日に養殖ホタテガイの成長モニタリング調査を行いました。

その結果、3年貝の成長は、全重量130.7g、殻高97.1mmで、過去10年平均値(137.2g, 98.4mm)を下回っていました。

2年貝(選別前)の成長は殻高55.9mmで過去10年平均(54.3mm)を上回っていました。



2年貝の成長状況(殻高)



3年貝の殻高変化

